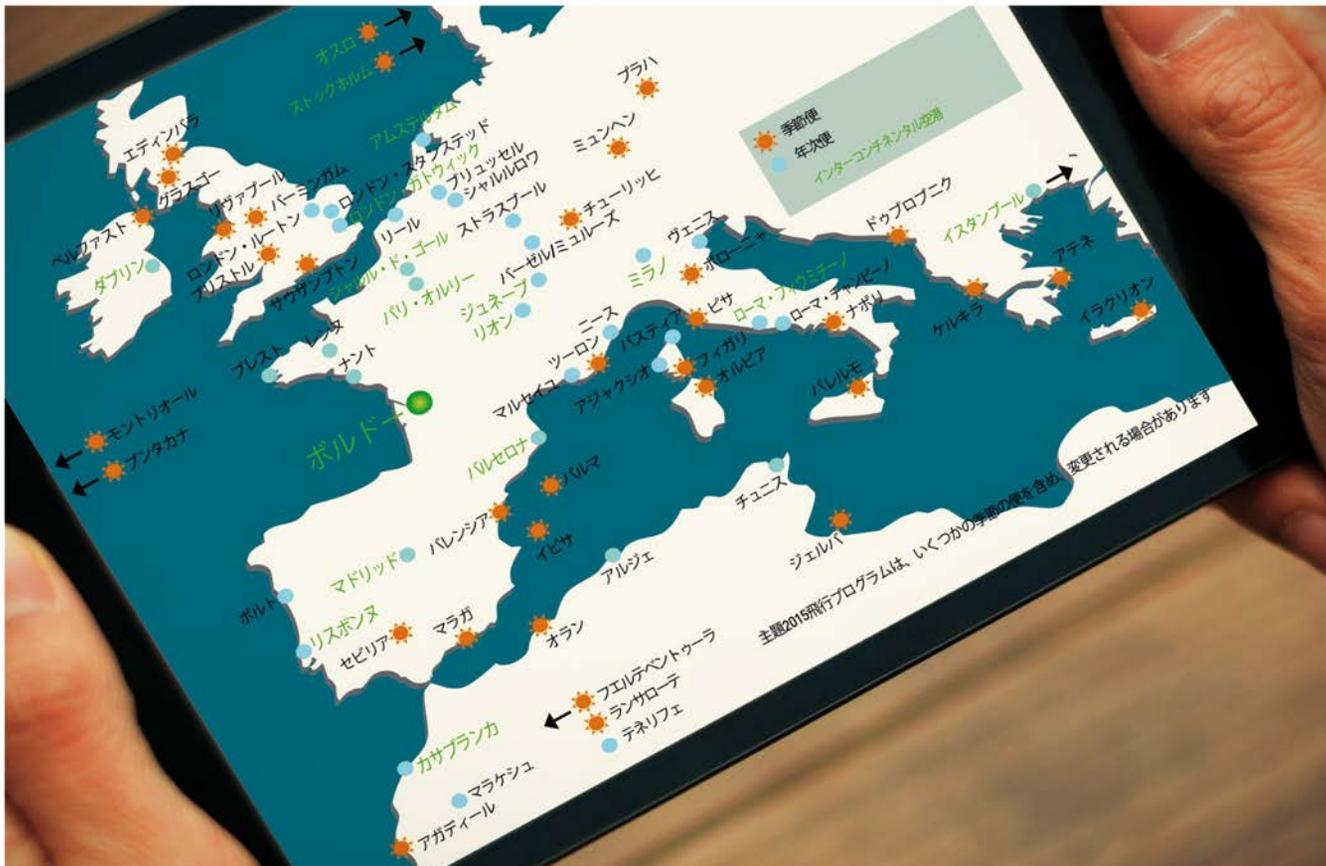


BORDEAUX

ボルドー・シティガイド 2015





接続



25の航空会社によって、70本の定期便が運行されています。

をワンクリックですべてのサービスを
bordeaux.aeroport.fr





とっておきの街、ボルドー

18世紀の珠玉、ボルドーは当時の建築家達が精魂を傾け創意を凝らした街。大地からワインがほとぼしるほどに文化の香りあふれるこの街は、別世界を求めてやってくる人々を惹き付けてやみません。今ではユネスコの世界遺産に登録されたボルドー。大西洋へ開かれたこの街は、いにしえから世界の風と向き合い、2千年以上続いて来た文明を損なうことなく外界の魅力を取り入れてきました。街のありかた、それはライフスタイルでもあります。美食とワイン、テラスや市場、アートや美術館・博物館、ショップや祭典など、味わい豊かな魅力が五感すべてに働きかけ、旅の楽しさを彩ります。



史跡・見所

ブルス広場とミロワール・ドー(水鏡)

水鏡に映しだされるのは、かつてのロワイヤル広場と宮殿。フランスの純粋な古典主義建築を代表する建造物です。

グラン・テアトル(大劇場)

1773年から1780年の間に建てられた新古典主義建築の傑作。規範とされる建物です。周囲には、17、18世紀の優美な邸宅が建ち並んでいます。特にシャポー・ルージュ大通りcours du Chapeau Rouge 25番地、40番地や、ランタンダンス大通りcours de l'Intendance 5番地、4番地と19番地の建物は豪華なものです。

カンコンス広場とジロンド派記念碑

高さ43メートルの円柱が聳えるヨーロッパで最大の広場と19世紀末に造られた堂々たる噴水が、フランス革命時の血塗られたエピソードを今に伝えます。

ペイ=ベルラン広場

現在市庁舎として使われている大司教宮殿の正面にあるゴシック大聖堂。その独立した鐘楼ペイ=ベルラン塔(15世紀)からは、ボルドーの街が一望できます。

カイヨ門とグロッセ・クロッシュ

凱旋門として建造された防衛の門と、大鐘楼グロッセ・クロッシュは今も残る中世の建造物の中でも特に貴重なもの。(サン・ピエール地区とサン・テロワ地区)。



サン・ミッシェル聖堂と

その鐘楼

14世紀から16世紀の間にゴシック・フランポワイヤン様式で建立された教会。鐘楼は、独立した114メートルの高さの塔です。その中ではミイラの神秘に迫ることができます。

ル・コルビュジエ=フリュジェス館

名高い建築家ル・コルビュジエが設計した工員向け集合住宅の中の 하나가、公開されています。

数字で見るボルドー

- ・ ユネスコ世界遺産登録区域は1810ヘクタールで、都市景観の指定区域としては世界最大。
- ・ 緩衝地域の広さは、3725ヘクタール。
- ・ 保存建造物数は347、そのうちの64は、歴史的建造物。
- ・ 世界遺産「フランスのサンチアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路」の枠内で登録された建造物が3棟。
- ・ フランスでは、パリに次ぎ、第2の歴史的建造物指定数を誇る。





観光・見学ツアー



他に類を見ないボルドーの素晴らしい文化財を見て廻っていただくために、観光局では30余りのガイドつき観光見学コースをご用意しています。内容は定番コースから、思いがけない場所をめぐるものまで実に様々で、移動方法もそれに劣らずバラエティ豊富です。徒歩、セグウェイ(電動平行二輪車)、自転車、オープンカーや2階建てバス、シトロエン2CV。さらに観光局のパートナー会社のヴェロタクシー、船、ジェット・スキーなどによるツアーもあります。

自由な見学をご希望の方には、レンタル・タブレットや、アプリ(iOS・アンドロイド)のダウンロードもご提供しています。あらゆる年齢の方に合わせた順路やラリーが、街の散策の楽しさを広げます。

ボルドー市内見学

2時間のウォーキングツアー、またはバスツアー(いずれも英仏バイリンガルのガイドが同行)。

毎日10:00出発(元旦と12月25日を除く)。

夏は、10:00 と15:00 の1日2回。

オープンカーで

60分。見晴らし抜群の快適なオープンカーで。マルチ言語の音声ガイド付き。

2月中旬から11月中旬まで。

2階建てバスで

70分で街を一周。2階席から眺めを満喫するか、空調のある1階で快適に見学するかはお好み次第です。マルチ言語の音声ガイド付き。

4月から10月。

自由見学

「ユネスコのボルドー」、「石の街・ボルドー」、「現代アートの街・ボルドー」。解説テキスト付きの地図を手に、ご自身のペースに合わせて街を探訪していただけます。

小冊子 2ユーロ

ボルドー・バトリモワン・モンディアル

建築と文化財の解説センター。展示、映写、デジタルツールなどで古代のボルドーから、街の未来の姿まで、様々な情報を得られます。

住所：Place de la Bourse / 開館：4月～10月は毎日

9:30～13:00と14:00～19:00、11月～3月は月曜～土曜

9:30～13:00と14:00～18:00、

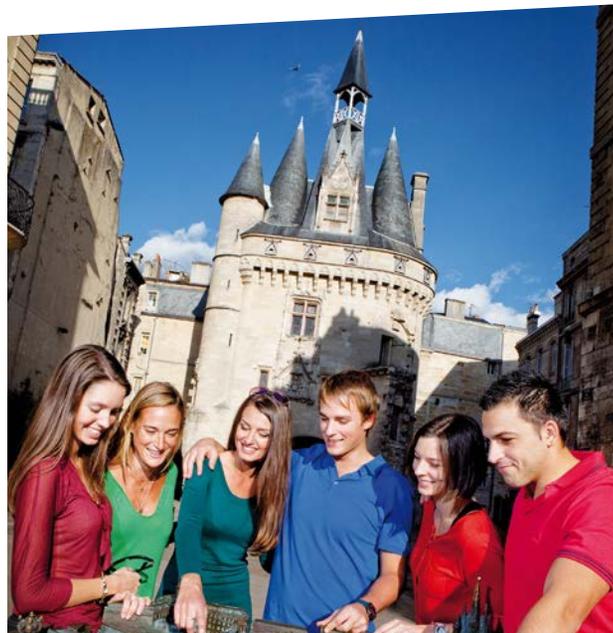
日曜9:30～13:00 と14:00～17:00

聖ヤコブの路

サンチアゴ・デ・コンポステラへ向かう巡礼者の受け入れやアドバイス、巡礼手帳、宿泊施設

巡礼者の家 Maison du Pèlerin

住所：28, rue des Argentiers Tel. 05 56 48 11 63



ボルドー・メトロポール・シティパス

ボルドーがまるごと一枚のカードの中に!



- ・ボルドーの公共交通機関が無料、乗り降り自由
- ・20以上の美術館・博物館や歴史的建造物が入場無料
- アキテーヌ博物館
- ボルドー美術館
- 装飾芸術・デザイン美術館
- Capc現代美術館
- 国立税関博物館
- など

- サン・ミッシェルの鐘楼
- カイヨ門
- ベイ=ベルラン塔
- グロス・クロッシュ
- サン・スランの考古学遺跡
- ガロ=ロマン時代の円形闘技場
- など



- ・ボルドー街歩きガイド付き見学、2階建てパノラマ展望バスでの見学が無料
- ・川のクルージング、ぶどう畑の遠足が割引料金

シティパス 3日券の新しい特典*

・ボルドー周辺地域での観光にも特典が広がりました。
街歩き見学ツアーが無料、その他、数多くの史跡や建物が無料もしくは割引料金

- サン・テミリオン・モノリット教会
- アルカッションの「冬の街」地区
- プライのヴォーバンの街砦、など
- ・ジロンド地方を代表する歴史ある城館の見学が割引料金
- ラ・ブレット城
- ロックタイヤード城
- ヴェール城、など

シティパスの3日券はボルドー周辺地域での特典に限り、7日間まで延長してご利用いただけます。

シティパスご購入者限定の特典:



パーソナルアシスタントWIIDII。
iPhoneやAndroidを用いた仏・英語対応のコンシェルジュ・サービスです。空港へのタクシー、レストランの予約、外国語の話せる医師の診察予約など、お客様ひとりひとりのご要望にお答えします。

ポケットモデムHIPPOCKET WIFI。
どこにいてもインターネットに接続できます。(モデムのレンタル料を50%割引)



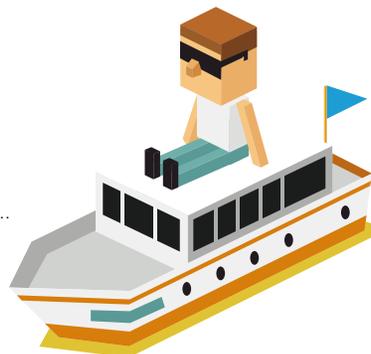
シティパスのご購入は:

- ・ www.bordeauxmetropolecitypass.com
- ・ボルドーの観光事務所
- ・公共交通Tbcの切符売り場
- ・フロントでお求めいただけるホテルも

1日券 25€

2日券 30€

3日券 35€*





美術館・博物館&コレクション

アキテーヌ美術館

先史時代・古代から現代に至る、質の高い充実したコレクションを誇り、ポルドーとアキテーヌ地方の理解するには欠かせない場所です。

住所：20 cours Pasteur / 開館時間11:00~18:00

(休館：月曜日と祝日)



ポルドー美術館

15世紀から20世紀初頭の絵画・彫刻作品。ルーベンス、ティツィアーノ、ドラクロワ、コロドーからスーラへ至る印象派の画家達、さらに近代ではスーティン、ピカソ、マティス、ポルドー出身のルドン、マルケヤアンドレ・ロートなどが所蔵されています。

住所：20 cours d'Albret / 開館時間 11:00~18:00

(休館：火曜日・祝日)

Capc現代美術館

1980年代、90年代の世界のコンテンポラリーアート界へ重要な影響を残した作品が所蔵されています。現代展示には非常に斬新な作品も。

住所：7 rue Ferrère / 開館時間11:00~18:00 (休館：月曜日・祝日)

装飾芸術・デザイン美術館

優美なラランド館(1779年)の洗練された内装の中で18世紀と19世紀の装飾芸術をご観覧いただけます。20世紀のデザインのセレクションもお見逃しなく。

住所：39 rue Bouffard / 開館時間11:00~18:00 (休館：火曜日・祝日)

国立税関博物館

フランスで最も古い役所のひとつ、税関の歴史を紹介する博物館。かつて税関のおかれていたブルス宮殿の一翼にあり、密輸業者の手口や偽造された品々と並んで、クロード・モネの本物の絵画《税関吏の小屋》も展示されています。

住所：1 place de la Bourse / 開館時間10:00~18:00

(休館：月曜日・祝日)

ベルナール・マグレ文化研究所

ビジュアルアーツを専門とする財団。企画展、及び(アルマン、アルトゥング、ハースト、レヴェック、スーラージュ、ワーホールなど)幅広いコレクション。

住所：16 rue de Tivoli / 開館：木曜~日曜 14:00~19:00

ポルドー・ワインと貿易博物館

かつてのワイン卸売街に建つ、象徴的な建物内にあるワイン貿易をテーマにした博物館。

住所：41 rue Borie / 開館：毎日10:00~18:00。

クレアション・フランシュ(率直な創造)美術館

アウトサイダー・アート、民衆芸術、素朴派の大規模なコレクション。

住所：58, av. du Maréchal de Lattre de Tassigny, Bègles
祝日を除き毎日開館 / 11月~2月は14:00~18:00、

3月~10月は15:00~19:00

その他、「Bordeaux Patrimoine(ポルドーの文化財)」ガイドの中にも、文化センターやアートギャラリーが多数掲載されています。



アレハンドロ・ホドロフスキー

不条理と歓喜と幻想の間をたゆたう、フランス/チリの偉大なアーティストの多彩な仕事を一堂に紹介する、画期的な展覧会です!

Capc現代美術館 [2015年5月27日~9月27日]



ワイン&ガストロノミー

地元の特産物を豊かに取り入れたこの土地のガストロノミーは本物です。異国的な味わいへの嗜好をつねに発展させ続けてきた港町としての歴史が、さらにその真価を高めます。その豊潤なガストロノミーを極めるのは、15店余りの最高級レストランでしょう。

しかし、この地方の名を高めたのは何といてもワイン。ローマ時代の最初のぶどう栽培から60のアペラシオンを誇る現在に至るボルドーのぶどう畑は、高級ワインの栽培地の中でも最も広大で、最も歴史の古いものです。

ぶどう畑&遠足のツアー

数百ものぶどう畑所有者が見学者を受け入れており、ボルドー観光局や民間会社が、60を超えるコースやテイस्टングのプランをご用意しています。たとえば、8人乗りのミニバンでの特別見学、25人乗りバスでのテーマに沿った一日ツアー、53人乗りバスで行く半日の発見ツアー、ぶどう畑の夕べ、ワインを学びながらのクルージングなど。

見学や遠足のコース、テイस्टングのレッスン、ワークショップや催しは当観光局のウェブサイト www.bordeaux-tourisme.com、仏語・英語のリーフレット「Vignobles et Excursions (ぶどう畑と遠足)」をご覧ください。観光局の「ぶどう畑情報」カウンターへお電話、あるいは直接お問い合わせください。

ル・バー・ア・ヴァン

ボルドーワイン協会(CIVB)の一階にあるワインバー。ボルドーワインの多様性を発見できる個性的なスポットです。

住所：3, cours du XXX Juillet /

営業：月曜～土曜、11:00～22:00

Tel. : +33 (0)5 56 00 43 47

<http://baravin.bordeaux.com>

カヌレ

中はふんわり柔らかく、外側はかりっとしたカヌレ。アノンシエード修道院の修道女たちから伝わったとされる、ボルドーっ子のお気に入りのお菓子です。カヌレの美味しさは同業組合によって守られています。



ラ・グランド・メゾン

世界中で最も多くの星を獲得したシェフ(16のレストランで28個)が2014年12月にボルドーにやってきました。ジョエル・ロブションはここで新たに3つ星を目指します。

住所：10 rue Labottière /

営業：火曜～日曜、12:30～14:00 / 19:30～22:00。

Tel. +33 (0)5 35 38 16 16

www.lagrandemaison-bordeaux.com

トライアングル

高級食料品店や菓子店のほとんどが、「ボルドーのトライアングル」と呼ばれるトルニー、クレマンソー、ランタンダンの3つの大通りに囲まれた地区にあります。ここは高級ブティック(カルティエ、エルメス、アニエスb、ランセル、マックス・マラーなど)が店を構えるショッピングゾーンでもあり、すぐ側(サント=カトリーヌ通りとポルト・ジジョー通りの角)にはギャラリー・ラファイエットも。

ボルドーワイン祭り

2年に1度のワインフェスティバル。次回は2016年6月23日から26日に予定されています。川岸が2キロにわたってワインロードになり、音楽祭、音と光とパイロテクニック(花火)によるスペクタクル、さらに何十もの和気あいあいとしたイベントやアートイベントが、ボルドーの建築と文化の新しいランドマーク、ワイン文明博物館のオープンを盛り上げます。

www.bordeaux-fete-le-vin.com www.citedescivilisationsduvin.com

川

「ボルドーの川」と親しみをこめて呼ばれるガロンヌは、ボルドーを包み込むように滔々と流れ、街に独特の息吹を与えて来ました。かつてヴァンが築いた要塞で守られていた下流は、今ではユネスコ世界遺産に登録されています。ここでガロンヌはドルドーニュ川と合流してヨーロッパで最大の河口を形成し、注目すべき生態系、移ろいゆく見事な自然の景観を楽しませてくれます。ファッションブルな大西洋横断クルージングの寄港地ボルドーは、河川クルージング船の母港でもあります。川のシャトル船(BatCub)、食事やアペリティフ付きコースもある遊覧船、そしてドルドーニュ、ガロンヌ、ジロンドの3つの河川を一週間で旅する滞在型のクルージングまで、お好みに合わせて多彩なコースの中からお選びいただけます。

川辺の散歩

景観作家ミッシェル・コラジュが散歩路やコンテンツポラリー・ガーデンをデザインした4.5キロにわたるガロンヌ左岸は、心も体もリフレッシュできる爽快なエリアです。総仕上げとなったのは噴水デザイナー、ジャン＝マックス・ロルカによるミロワール・ドー(水鏡)。誕生以来世界のあちこちに「水鏡」設営の動きを生んでいます。散歩道の南端はスポーツエリア、北端は改修された港の倉庫がショッピングブランドのアウトレットモールになっていることにも注目です！木立が植えられた右岸に広がる素晴らしいパノラマ(アンジェリック公園を横切る散歩道は、夏には心地よい木陰が広がります)、と2つの橋 - 上流には「ジャック＝シャバン・デルマス」橋、下流には「ポン・ド・ピエール(石橋)」 - の景観もぜひお楽しみください。



ボルドーの川の祭り

ボルドーでは、2015年5月22日(金)～5月31日(日)、川の祭りが開催されます。旅客船、歴史的な帆船が集い、レガッタ、フィガロの単独ヨットレースのスタート村、エスチュエル(河口)の美食、パイロテクニック(花火)などが、「月の港」の6キロに及ぶ岸辺で繰り広げられます。

www.bordeaux-fete-le-fleuve.com

バトー・ムーシュで川面からの散策

ボルドーの18世紀の街並やガロンヌ川にかかる7つの橋のコメント付き(仏・英語)。

所要時間 1時間30分。

3月は毎週日曜日、4月～6月と9月～10月は水・土・日、7月～8月は毎日運行。いずれも15時出発。クロワジエール・ブルディガラ社 Croisières Burdigala Tel. +33 (0)5 56 49 36 88
www.croisieresburdigala.fr

ランチクルーズ&ディナークルーズ

レストラン船で「月の港」から港湾下流域に行く、グルメ・クルージング。ランチクルーズ 12:00出発。4月～10月は水～金曜、11月初め～2016年2月中旬は金・土曜。

ディナークルーズ 20:00出発。4月～2016年2月中旬は、水～土曜。ボルドー・リヴァー・クルーズ社

Bordeaux River Cruise Tel :+33 (0)5 56 39 27 66

<http://croisiere-bordeaux.com>



Office de Tourisme de Bordeaux | 12 cours du XXX-Juillet 33000 Bordeaux
Tel. 33 (0)5 56 00 66 00 - Fax 33 (0)5 56 00 66 01 | otb@bordeaux-tourisme.com - www.bordeaux-tourisme.com

Organisme local de tourisme autorisé par arrêté préfectoral - Immatriculation N° 033 11 00 11
Brochure d'information touristique éditée par l'Office de Tourisme de Bordeaux. L'Office de Tourisme de Bordeaux remercie particulièrement les annonceurs qui par leur présence ont permis la bonne réalisation de ce document. Reproduction interdite en tout ou partie, sans l'autorisation de l'éditeur. Document non contractuel, sous réserve d'erreur ou d'omission. Conception : Office de Tourisme de Bordeaux | Réalisation et Régie publicitaire : MédiaTourisme - www.mediatourisme.fr | Traductions : Aquitaine Traduction | Impression : Techniprint | Tirage : 5000 exemplaires | Crédits photographiques : V. Bergold, S. Duboucq, L. Gauthier, G. Girard, S. Le Crech, T. Sanson, Agence Deepix, Capc M.A.C., Gens d'Estuaire | Cartographie : Guillaumeit. | Dépôt Légal : janvier 2015



ペトリュス



Petrusse®

1995年からストールやスカーフをデザインしている、ボルドー生まれのペトリュス。上質な製品とそのエレガンスから、今や見逃せないブランドになりました。高級天然素材(カシミア、絹、ウール、綿)を用いた織物またはそれにプリントをほどこしたペトリュスのストールやスカーフは、ここでしか手に入らないクリエイティブな製品です。

ボルドーにある2つのショップの1つで、ご希望の商品1点を10%オフで*ご提供いたします。

41 rue des Remparts
33000 Bordeaux
+33(0)5 56 48 21 48
ペイ・ベルラン地区

8 allées de Tourny
33000 Bordeaux
+33(0)5 56 52 02 02
グラン・テアトル(大劇場)地区

www.petrusse.com et 



H36

BLACK Pearl

Bordeaux

貴方の特別な夕べを彩る
プライベートクラブ。

H36ブラック・パールでは、ベルベットとレースに縁取られた空間の中で感覚の喜びがアートにまで昇華します。この魅惑的なスポットは、官能的な美学を知り尽くした方を魅了するでしょう。

ディナーとクラブへの入場料のセット
カップルでの歓喜の時

営業：火曜日～土曜日

個人のご予約は、
電話 06 60 39 66 39

詳しくは、ウェブサイトをご覧ください：
www.h36-blackpearl.com

H36 Black Pearl - バカラン地区 - Quartier Bacalan
1 rue de Gironde - 33000 Bordeaux